様式２

精神疾患等の公務起因性判断のための調査票

　１　一般的事項

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支部名 |  | 請求年月日 |  |
| 支部受理年月日 |  |
| 氏名 |  | 傷病名 |  |
| 生年月日 |  | 傷病の程度 |  |
| 職名 |  | 被災日時 |  |
| 所属 |  | 被災場所 |  |

　２　災害発生の状況

　３　災害発生前の勤務状況

　　（１）職歴及び精神疾患発症前後の経過

　　（２）組織、人員配置及び事務分掌

　　（３）上司、同僚、部下等の傷病、欠員等の状況

　　（４）勤務形態

　　（５）職に割り当てられた所定の業務内容

　　（６）業務負荷の状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　期 | 請求者の主張 | 所属部局の意見及び職場関係者の証言等 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

　　（７）時間外勤務等の状況

　　　　ア　勤務公署における時間外勤務

|  |  |
| --- | --- |
| 発症前１か月間 |  |
| 発症２か月前の１か月間　　 |  |
| 発症３か月前の１か月間 |  |
| 発症４か月前の１か月間 |  |
| 発症５か月前の１か月間 |  |
| 発症６か月前の１か月間 |  |

イ　自宅等における作業

|  |  |
| --- | --- |
| 発症前１か月間 |  |
| 発症２か月前の１か月間　　 |  |
| 発症３か月前の１か月間 |  |
| 発症４か月前の１か月間 |  |
| 発症５か月前の１か月間 |  |
| 発症６か月前の１か月間 |  |

　　（８）休暇の取得状況

　　（９）通勤の経路、方法、通勤時間等

　４　災害発生前の身体・生活状況

　　（１）身長及び体重

　　（２）業務以外の負荷

　　　　 ア　離婚又は夫婦が別居した　　有・無

　　　　 イ　自分が重いけがをした又は流産をした　　有・無

　　　　 ウ　配偶者や子ども、親又は兄弟が死亡した　　有・無

　　　　 エ　配偶者や子どもが重い病気やけがをした　　有・無

　　　　 オ　多額の財産を損失した又は突然大きな支出があった　　有・無

　　　　 カ　天災や火災などにあった又は犯罪に巻き込まれた　　有・無

　　　　 キ　その他上記に準ずるような強い業務以外の負荷があった　　有・無

　　　　 （アからキまでのうち「有」に該当する事項があった場合は、その概要も記入）

　　（３）個体側要因

　　　　 ア　精神疾患の既往歴　　有・無　（「有」の場合のみ以下を記入）

　　　　 　（ア）疾患名、発症時期、療養の状況

　　　　 　（イ）医学的所見

　　　　 イ　社会適応状況、性格傾向

　　　　 　（ア）所属部局

　　　　 　（イ）本人（自殺事案の場合は遺族）

　　　　 ウ　アルコール等

　　　　 　（ア）飲酒の状況　　有・無　（「有」の場合のみ以下を記入）

　　　　　　　　 種類及び量　　□日本酒　　　　合／日　　　□ビール　　　本／日

　　　　　　　　　　　　　　　 □洋酒　　　　杯／日

　　　　　　　　 頻度　　　　　□毎日飲む　　　　　　　　　□左記以外　　　回／週

　　　　　　　　 飲酒による生活の異常等の有無とその内容：

　　　　　 （イ）その他

　５　その他の事項

　　（１）診断書

　　（２）意見書

　　　　 ア　疾患名及びその根拠

　　　　 イ　発症時期及びその根拠

　　　　 ウ　精神疾患の既往歴

　　　　 エ　初診日及び初診時の主訴、症状等

　　　　 オ　治ゆの日時又は今後の治ゆの見込み

　　　　 カ　治療経過及び治療内容

　　（３）被災職員の肉体的・精神的不調和の状況

　　　　 ア　本人の訴え

　　　　 イ　家族からみて

　　　　 ウ　職場関係者からみて

　６　任命権者の判断